

宮永岳彦記念美術館だより

2018 1月



発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館

〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2 TEL / FAX 0463-78-9100

常設展示室

宮永岳彦 本を描く

2017年 9月 21日(木) ▶ 2018年 5月 20日(日)

▶▶▶ 展示作品より今月の一点 ▶▶▶
《織田作之助著『土曜夫人』装幀原画》



宮永岳彦が描いた女性をモチーフとする作品は油彩画に限らず数多く、その描写は写実的なものからコミカルなものまで多岐に及びます。

黄色のバラと儂げな横顔が印象的な

この一枚は、織田作之助の『土曜夫人』装幀原画です。織田の最晩年、新聞連載を続けたものの未完のまま絶筆となってしまったこの小説は、その後、数度書籍化され、本画はその一作となります。画面はシンプルなデザイン調で、これを書籍半面に大きくトリミングしたものが起用されています。

1970年 26.0×36.5cm

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料

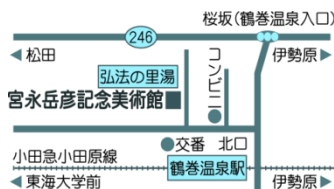
◆ 今月の一冊 ◆



桑田忠親
『英雄の手紙ー
乱世を生きた武将の人間像』
(読売新書)1969年

歴史学者桑田忠親が、戦国時代の武将たちの手紙からその人となりを解説しています。織田信長、豊臣秀吉、徳川家康など歴史に名を成した武将たちの手紙は、当時の緊迫した情勢を伝えるだけでなく、中にはラブレターもあり、彼らの意外な一面が垣間見えます。

美術館へのアクセス



- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台
1時間150円、以降30分ごとに100円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

市民ギャラリーのご案内 **入場無料**

秦野市所蔵浮世絵展

成年と干支にちなんだ浮世絵

1月3日(水)~1月8日(月・祝)

10:00~17:00 最終日 15:00まで

秦野市所蔵の浮世絵、約1900点の中から成年、干支などにちなんだ作品をご紹介します。

つるまきこども園 わくわく作品展

1月26日(金)~28日(日)

10:00~16:00 最終日 15:00まで

3・4・5歳児の表現豊かな作品を展示します。壁一面の等身大の自画像は見ごたえ十分です。是非ご覧ください。

第19回 ふれあい写真クラブ作品展

1月30日(火)~2月4日(日)

10:00~17:00 初日 13:00から 最終日 16:00まで

くずはの家を拠点に写真センスと技術の向上をめざすシニア中心の写真クラブです。一年間の成果を発表します。

2018.2月の市民ギャラリー展覧会の予定

平成29年度 大根・鶴巻地区特別支援学級交流会作品展

2月9日(金)~15日(木)

フラワーデザイン 花の展示(仮)

2月16日(金)~18日(日)

東映団地写真同好会

2月20日(火)~25日(日)

写真倶楽部 写真展(仮)

2月27日(火)~3月4日(日)

※1月3日(水)より2018年7月分までの予約を受け付けています。

市所蔵浮世絵展

成年と干支にちなんだ浮世絵

平成30年の干支「戌年」にちなみ、犬が描かれた浮世絵、犬が物語の重要な役割を持つ『南総里見八犬伝』の浮世絵、十二支の動物が描かれた浮世絵を紹介します。

とき 平成30年1月3日(水)~8日(月・祝)

※休館日:1月4日(木)

午前10時~午後5時

※最終日1月8日は午後3時まで

ところ 宮永岳彦記念美術館 市民ギャラリー

入場無料



1月の休館日:

1日(月) 2日(火) 4日(木) 9日(火) 15日(月) 22日(月) 29日(月)